

内科専門医プログラム

定員
3名



プログラム責任者
循環器内科
中川 正康 副院長

**専門研修
担当者
連絡先**
福田 博之 主任
TEL.018-823-4171 FAX.018-866-7026
E-mail ro-homn@city.akita.lg.jp
HP http://www.akita-city-hospital.jp/



プログラムの特徴

循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、血液・腎臓内科、脳神経内科、糖尿病・内分泌内科の6科からなる市立秋田総合病院を基幹病院とし、高度で専門性の高い研修が可能な秋田大学医学部附属病院、地域に密着した医療を研修できる市立横手病院、市立大森病院と連携しております。専攻医の様々な希望や将来像を尊重し、柔軟にプログラムを作成します。初期臨床研修病院として県内トップクラスの実績を持つ「研修病院力」が、内科専攻医にとって強力な味方になってくれるはずです。

プログラムの説明

内科標準タイプ、サブスペシャリティ重点研修タイプ、内科サブスペシャリティ混合タイプから選択できます。原則として1年間は連携施設での研修となります。連携施設は専攻医の希望や県内の状況に応じて適宜追加されており、昨年は能代厚生医療センターや由利組合総合病院にも加わっております。

専門医、指導医、出身地、施設認定、関連施設など

5名の総合内科専門医を含む12名の指導医があり、各サブスペシャリティの専門医を有しております。また日本循環器学会、日本呼吸器学会、日本血液学会、日本糖尿病学会、日本高血圧学会、日本心血管インターベンション治療学会、日本超音波医学会、日本消化器内視鏡学会、日本肝臓学会、日本感染症学会、日本がん治療認定医機構などの研修施設等になっております。



取得までのキャリアパス

医師経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9 (年次)
初期研修	初期研修								
初期研修中の症例は80症例まで登録が可能			内科専門研修			修了認定	専門医試験		
内科標準タイプ 特定診療科に偏らず、満遍なく内科研修を行なう						サブスペシャリティ専門研修		修了認定	専門医試験
サブスペシャリティ重点研修タイプ サブスペシャリティの研修に比重を置く期間を設ける (例)1年型 (例)2年型 3年間で内科専門研修を修了することが必須要件			※	サブスペシャリティ専門研修 (合計1年相当) 開始・終了時期、継続性は問わない			サブスペシャリティ専門研修	修了認定	専門医試験
			※	サブスペシャリティ専門研修 (合計2年相当) 開始・終了時期、継続性は問わない		サブスペシャリティ専門研修	修了認定	専門医試験	
	※サブスペシャリティ研修の開始時期は自由								
医師経験年数	1	2	3	4	5	6	7	8	9 (年次)
初期研修	初期研修								
初期研修中の症例は80症例まで登録が可能			内科専門研修			修了認定	専門医試験		
内科・サブスペシャリティ混合タイプ 4年間、やや余裕をもって内科研修を組み、サブスペ研修も行なう 内科とサブスペシャリティの研修を修了することが必須要件			内科専門研修				サブスペシャリティ専門研修	修了認定	専門医試験
								修了認定	専門医試験
	サブスペシャリティ研修の開始時期は自由								

内科専門医試験に合格することにより、同じ年度にサブスペ専門医試験の受験も可能。サブスペ専門医資格の取得が遅れることはない。

◆主要なサブスペシャリティ:
循環器、消化器、呼吸器、血液、腎臓、神経、糖尿病